

進路に向けて準備は進んでいますか？

師走を迎え、今年度3回目の進路面談が始まっています。期末テストの結果や、先週伝えられた仮内申をふまえ、本人とご家庭の意向を確認しながら、最後の準備を進めています。志望校が確定したら、ただちに必要書類を提出することになります。自分はどのコースや学科を受けるのか、出願日、受験日はいつなのか、どのような書類をいつまでにそろえるのか、学校側が用意するのか、各家庭から提出するのか、確認しながら準備を進めていきます。みなさんは、今後のスケジュールをきちんと把握していますか？

学習面では、期末テスト後も、集中して話を聞き、落ち着いて授業に取り組んでいます。休み時間でも過去問題を解いたり、授業で理解できなかった内容を友達同士で教え合う姿もあり、頑張っている3年生。しかし、勉強以外にも事務手続きなどやるべきことはたくさん控えています。「何をしたらいいかわからない」や「いろいろなことが不安」という声も聞こえてきますが、そういったときはHPで調べたり、先生に相談や確認に行きましょう。一番大事なことは、自分事としてとらえ、しっかりと準備を進めていくことです。先を見通して、やるべきことを万全にしていけることで、心の準備も整い、落ち着いた気持ちで勉強に集中できるようになります。進路決定へのこの経験は、必ずこれからの人生に役立ちます。さあ、できることからやりましょう！



～模擬面接練習より～

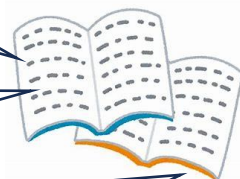


校長先生、副校長先生が面接官となり、模擬面接練習を行っています。志望動機などはもちろん、入退室の仕方、座り方、受け答え、身だしなみなど細かく確認し、一人一人助言を受けます。緊張し過ぎて言葉が思うように出なかったり、視線が上下に動いてしまったりする人もいたようです。良いところをアピールし、会話のキャッチボールができることが大切です。緊張することは当然で、悪いことではありません。上手く答えることよりも、適度な緊張感を持ち、自信を持って自分のことを知ってもらいましょう。心を落ち着かせ、力を十分発揮するためにも、評価コメントの内容を参考に、次の機会に役立てていきましょう。志望校が確定し、面接が必要な人で、2回目を希望する場合は、12月11日(水)までに先生に用紙を提出です。

<面接ふりかえりより>

準備していた質問ではなかった時に目線が泳いでしまったり、早口になってしまったり、自分が気付いていない口癖があった。聞きやすい速さを意識しようと思う。

志望動機が具体的でなく、自分の伝えたいことが言葉として出てこなかった。敬語が出てこない。普段から話す言葉に気を付けて話すようにする。



自信がなく、短所ばかり話してしまった。堂々とアピールできるように長所を自信にし、練習を何回もする！

緊張して、声が小さく、「はい」と返事ができなくなった。暗記しようとする緊張で忘れるから、考えをまとめておいて、自分の言葉で伝えるようにする。